

同志社女子大学

日本語日本文学

学会設立二十周年記念

第十八号

目次

青飯(持統紀元年)考	吉野政治	(1)
「アサシ(浅)」考	岡崎真美	(11)
『我身にたどる姫君』の一節の解釈	小林賢章	(25)
『桑華蒙求』管見	本間洋一	(31)
—— 編纂素材と後続書への影響の一斑から ——		
歌ことば「女郎花」考	飯塚ひろみ	(47)
—— その「移動」と「前栽掘り」、そして「歌合」との関係 ——		
新出『小町業平歌問答』二点の紹介と翻刻	吉海直人	(63)
『源氏物語』「いまめかし」再考	嶋谷惇子	(77)
—— 演出された美 ——		
道真仮託歌集『菅家御集』の翻刻と紹介	飯塚ひろみ	(89)
	三浦喜子	
	吉海直人	
五條天神蔵『寶船と五條天神宮』の翻刻と解題	雨野弥生	(109)
	吉海直人	
国崎望久太郎論	安森敏隆	(131)
—— 『近代短歌史』と歌集『秋雪』を中心にして ——		
志賀直哉年譜考(一)	生井知子	(143)
—— 明治十五年まで ——		
<hr/>		
彙報・執筆者紹介		(159)
<hr/>		
『蜻蛉日記』消息文の「侍り」	森山由紀子	(1)
—— 会話文との比較から ——		
様態・量・程度を意味する和語系単語の統語的な特性について	森下訓子	(17)
日本語教員養成における授業観察の積極的活用	山本由紀子	(37)
—— 授業観察の効果を高める方法をめぐって ——		

同志社女子大学

日本語日本文学会